



福島県立喜多方高等学校

Fukushima prefectural KITAKATA High School



令和7年度入学  
1年次生

学年だより

第3号/令和7年6月27日

## 1学期の締めくくりに



7月は落ち着いて学習や進路について考え、「高校生になった」という実感が湧く時期ですが、中学生までのわがままな生活態度が出てくる時期でもあります。「遅刻・掃除をサボる」などの生活・規律が身に付いていない人や、本格的になってきた授業や勉強に手を抜く人など問題行動がでてきます。甘えからくる善悪の判断の欠如や自制心の無さ、スマホやテレビなどによる感覚的な価値判断（精神より感覚を満足させる）、個人の自由という名の自己中心的な言動（自分さえよければ良いという考え）に思い当たるふしはないでしょうか。

1学期の締めくくりの時期、「義務教育ではない」ということを再確認すべきだと思います。皆さんは**自らの考えで自律し判断した結果、この学校に入学**してきました。高校は自らの行動に責任を持ち、**成長するために通う**ところです。成長がなければ、高校に通う意味がないのです。

試験が近づくと「勉強しよう」と思ったり、試合が近づくと「練習に精を出す」という気持ちを大切にしたいと思ったり、自分が「成長したい。良くなりたい。」と思っている現れです。その気持ちを「どう持続させていくか」が大切です。



進研模試

ベネッセ総合学力テスト1年7月

実施日：6月28日（土）

受験後の振り返り① 受験したその日のまだ記憶の新しいうちに、問題を解きなおす。どの分野を苦手とし、克服すべきかを確認する。

受験後の振り返り② 結果通知が出たタイミングで、再度問題を解きなおす。他の受験生との差を知り、復習する部分を決める。周囲が解けて自分が解けなかった箇所を重点的に復習する。



交通安全教室

リアルな事故再現から  
交通ルール・マナーの重要性を学ぶ

5月28日に実施した自転車交通安全教室では、スタントマンによる実演から、事故の恐ろしさが伝わってきました。被害者にも加害者にもならないよう気を付けて生活してください。

「スマイルコンタクト」「ご安全に」。

ハインリッヒの法則によると、1件の重大な事故・災害の裏には、29件の軽微な事故・災害、そして300件のヒヤリ・ハット（事故には至らなかったもののヒヤリとした、ハットとした事例）があるとされます。ヒヤリ・ハットは、結果として事故などに至らなかったものなので、見過ごされがちです。が、重大な事故・災害の防止のためには、日頃のヒヤリ・ハットの段階で自らの行動を振り返り、的確な対策をしていくことが必要です。



▲Wikipediaより引用



# ベネッセ スタディサポート結果分析

(人)

**1** **3** **要注目**  
**2** **4**  
 学習「要注意」型  
 学習スタイルの定着が必要

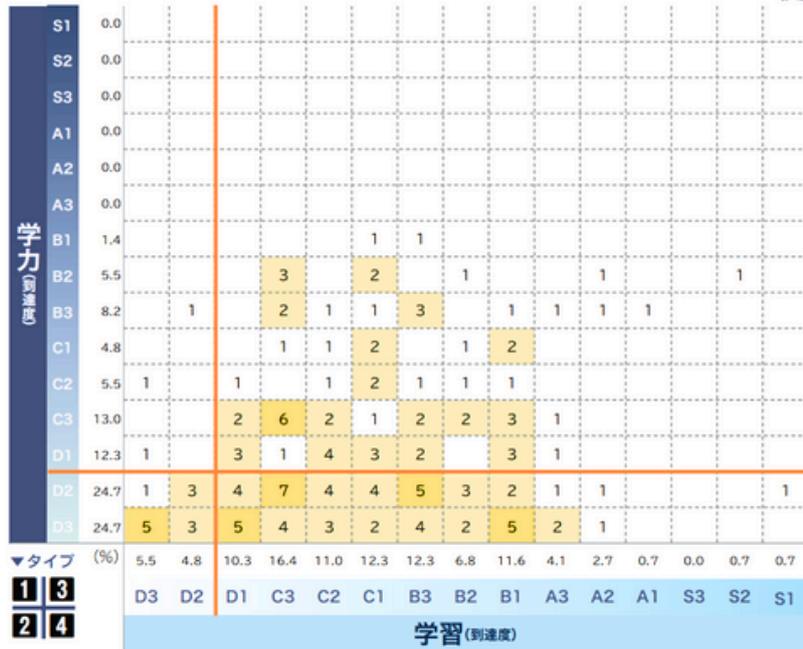
学力 ○ 学習 ▲

今回 **3人**  
 (2.1%)  
 前年 8人 (6.2%)

**1** **3**  
**2** **4**  
 高校生スタイル「要確立」型  
 高校生の学習スタイル確立が必要

学力 ▲ 学習 ▲

今回 **12人**  
 (8.2%)  
 前年 9人 (7.0%)



**1** **3**  
**2** **4**  
 高校生スタート「順調」型  
 高校生活スタートは順調

学力 ○ 学習 ○

今回 **71人**  
 (48.6%)  
 前年 70人 (54.3%)

**1** **3** **要注目**  
**2** **4**  
 学習「要認識チェック」型  
 学習状態の認識確認が必要

学力 ▲ 学習 ○

今回 **60人**  
 (41.1%)  
 前年 42人 (32.6%)

1年生のスタートがスムーズにきているか…各自スタサポの結果を分析してください。

- ① 学習「要注意」型 **!**  
 学力の結果は良好だが、成績に見合う学習習慣が身につけていない。今後、成績が下降する可能性がある。
- ② 高校生スタイル「要確立」型  
 学力・学習習慣ともにまだまだ努力が必要。授業についていくためにも、学習の取り組みを見直す必要がある。
- ③ 高校生スタート「順調」型  
 学力・学習スタイルが定着している。このペースを維持すること。
- ④ 学習「要認識チェック」型 **!**  
 学習への取り組みは良好であるが、成績が伴っていない。学習方法を見直し、弱点をつぶす意識、復習に重きを置く必要がある。

## 第1回 生活時間帯調査 (6月実施)

	睡眠	学習	国語学習	数学学習	英語学習	部活動	読書	テレビ等	スマホ	回答者数
1年	6:42	0:52	0:14	0:20	0:17	1:52	0:16	1:22	2:34	140

表記は「○時間△分」(1時間30分なら「1:30」)

- ① 学習時間を確保しているか  
 学習時間1時間以下の生徒が全体の6割を超えます。各教科から課題が課せられていてもやらされ感が強く、自主的な学習に取り組む姿勢が弱いように感じます。6月17日に実施したベネッセ担当者の講演会にあったとおり「何といても学習習慣なので、毎日60分以上」勉強してほしいです。
- ② スマホに時間を奪われていないか  
 最も気をつけてもらいたいののがスマホの使用です。つついSNSや動画を見てしまった時間は1時間、2時間…なぜかあっという間に過ぎてしまいます。目の楽しい物事について意識が向いてしまう人は自分を律する必要があります。



スタディサプリの活用

学習面だけでなく、時間管理や自律学習の観点からも大きな効果があります

講師による丁寧な解説動画なので、生徒のつまづきやすいポイントをわかりやすくフォロー

学校の教科書に対応した内容で、日々の予習・復習だけでなく、定期考査や大学入試の勉強ができる

学習計画や進捗状況を自分で管理することで、自主的に学ぶ姿勢が身につく

スマートフォンやタブレット、パソコンでいつでもどこでも学習可能